

特集

# 消防最前線

全力で最善を尽くす頼れるパートナー。

火災や災害から市民を守る消防。  
あらゆる状況を想定した訓練を日々行い、  
真っ赤な炎や黒い煙と闘う準備を  
整えている。  
市民の貴重な財産を守り、  
生命を救出すること。  
消防の使命は重い。  
「いざ」というときの  
頼れるパートナーである  
消防・救助・救急隊員の思いを紹介します。

9万8千人の市民を守る  
頼れる消防

火災と救急。消防署は24時間体制で、9万8千人の市民の生命と財産を守るために備えている。

消防・救助隊員は、その使命を果たすため、あらゆる状況を想定した訓練を積み重ね、火災現場で迅速で的確な消火・救助活動を行う。火災から市民を守り助ける。場合によっては、命がけで任務にあたる消防隊員は、どのような場面でも力を発揮できるよう、体力、技術に磨きをかけている。

また、救急隊員も119番通報を受けて、すばやく現場に救急車で駆けつける。病院まで搬送する間の適切な処置が、傷病者を後遺症などから守る。救急車に乗務する救急隊員たちは、少ない時間の中で状況に応じた処置を行うことが使命。命を救うために、できる限りの力を振り絞る「頼れる男たち」である。

火災現場で、炎や煙と闘い、素早く消火するために勇敢に立ち向かう消防隊員。建物などで逃げ遅れた人を助けに火の中に飛び込んだり、閉じ込められた人を救う救助隊員。急病等でSOS信号を出している人を助けに向かう救急隊員。消防の隊員たちの活躍は、一刻を争う場面で、しかも生命に関わることばかりである。「いざ」に備えて訓練する「頼れる消防署の隊員」たちを紹介します。

# 救助する



煙が立ち込める火災現場から、逃げ遅れた人を救助する訓練では、迅速な救助で生命を守る。

人を助ける使命を果たすため、真剣に訓練に取り組んでいます

救助隊は、火災や地震、事故などでの生命の危険が迫っている状況で、救助活動を行います。

火災現場では煙が立ちこめ、高熱でマスクが曇り、視界がふさがれます。いつ襲いかかってくるかわからない炎の恐怖と戦うこととなります。



救助隊員  
佐野晃補さん(24歳)

進入時は細心の注意を払います。壁やドアに触れて温度を確認し、出火場所を探すとともに、建物内に取り残された人がいないか確かめます。

火災では、予測不能な事態が突然起こります。もろくなった天井が崩れ落ちてくることや、漏れたガスや燃料に引火し、突然爆発することもあるので、どんな場面でも冷静に対応することが求められています。また、人命救助と同様、救助にあたる隊員も災害現場から無事に生還することが重要な任務です。

いつ起こるかわからない火災や事故。火災現場で、取り残された人を救助した経験はありませんが、過酷な条件の中で、人を助ける使命を果たすため、常に本番を意識して真剣に訓練に取り組む、技術・体力・精神力を養っています。

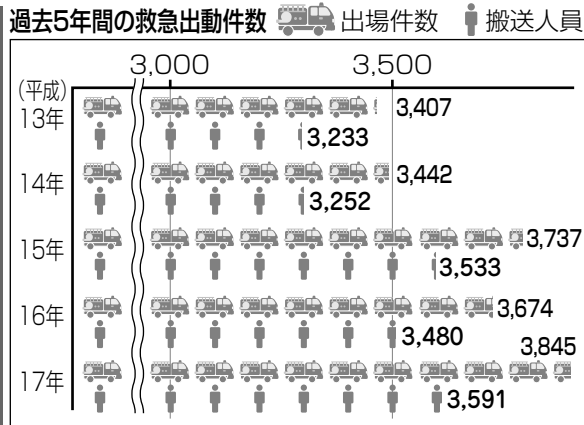
災害時は、一分一秒を争う救助活動を行います。二次災害や被害者が増えることは絶対にあってはなりません。



せん。しかし、災害現場はパニックになるため、救助隊員に「どうなっているのか教えて」などと声をかけられ困る場合があります。最優先で、最善を尽くして救助にあたるので、安全な場所まで離れるなど、救助隊の指示に従ってください。

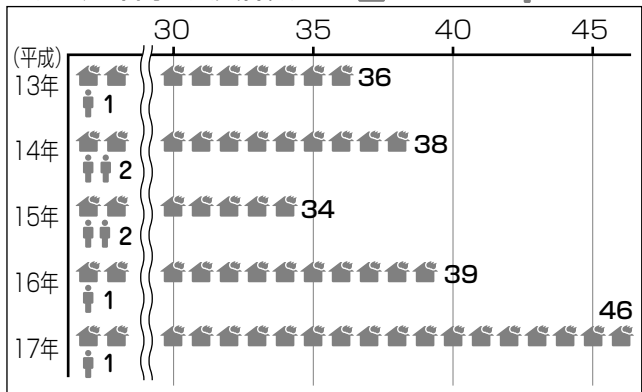
自分は今、建物の間をロープで渡ることを想定したロープ渡りの訓練を集中的に行っています。手はマメだらけ、服はボロボロになりますが、頼られる救助隊員になるため、痛いなどと言っていないです。まだまだ技術を磨きたいです。

## 救急出場件数と搬送人員



## 過去5年間の火災件数

出火件数 死者数



## 火災件数と死者数

# 消火する



建物内部での放水消火訓練。  
的確な進入と適度な水圧で効果的に消火する。

「消すぞ」という強い気持ちは燃えています

火災は恐ろしい。消防士になつてつくづく思います。

119番通報を通信指令室で受けると、「火災発生」が消防署内に放送され、緊張に包まれます。火災は時と場所を選ばず発生するので、深夜の仮眠中でも気を抜けません。

大急ぎで防火衣を着て消防車で出動します。消防隊は4人がチームを組んで火災現場に急ぎます。移動中も各目の役割を確認し、迅速な消火



消防隊員  
安藤周平さん(23歳)

活動を目指します。すべての状況が混乱している火災現場では、スピーディーな行動、命令の確認など日々の訓練で得た経験と知識を適切に実践しなければいけません。

春夏秋冬ほぼ毎日訓練しています。あらゆる火災状況を想定し、放水や救助隊員との連携など、適切な消火と人命救助が「本番」で実現できるよう繰り返し行います。訓練も本番同様で、空気ボンベなど20キログラムの装備を身にまとって階段やはしごを駆け上がります。暑い日の汗は半端ではありませんが、大変だと思つたことはありません。

真っ赤な炎や黒々とした煙が立ち込める火災現場。目を覆いたくなる光景が目前にありますが「市民の生命と財産を守る」という消防隊員の使命を実感する場面でもあります。「火災本番」に備えることは、たくさんあります。日ごろから体力づくりに取り組みながら、消火活動に必要な建物の構造などを勉強して、もつともつと「頼れる消防士」を目指します。

## 消防隊員の装備品

防火衣  
熱や炎から身を守る

ヘルメット  
熱や炎、頭上から落ちてくるものから頭を守る

空気呼吸器  
煙の中で約15分呼吸ができる

手おの  
壁をはがしたり、屋根を登る時に使用



(装備品すべてをあわせて約20Kg)



訓練後は汗びしょり。  
冷たい水が隊員の疲労を解放する。



入口が閉ざされた場合の進入には、エンジンカッターを使う。  
機械操作の知識も日々習得している。



はしご車は高さ40mまで伸びる。  
市内で最も高い14階建ての市庁舎でも風向きで高所での消火、救助に活躍する。

もしものとき  
あなたなら  
どうしますか？



**油** なべから火が出たら：  
あわてないで、まず

- ①コンロのスイッチを閉める。
- ②消火器を使う。粉末消火器なら、燃えているなべの全面を覆うように消火する。
- ③火が消えたら、なべにふたをして、さらにその上から大きめのタオルをぬらして、なべを覆う。

(注意) 消火器がないときは、大きめのタオルをぬらして、なべを覆うようにかけると効果があります。水をかけたり野菜やぬれタオルを中に入れると、炎が大きくなって燃え広がります、跳ねた油でやけどをするなど危険です。

**石** 油ストーブから火が出たら：  
あわてないで、まず

- ①消火器を使う。炎ではなく燃えているところ(火元)に直接放射する。
  - ②消火器がなければ、バケツの水を一気に炎の上からかける。また、毛布や布団をかけてから水を大量にかけても効果的。
- (注意) 給油するときには面倒だから火を消さないで、引火することがあります。

**アイロン** から煙が出たら：  
あわてないで、まず

- ①ブレイカーを切り、コンセントを抜く(コンセントやコードが熱くなっているので注意)。
- ②消火器で消火する。

(注意) 電気器具から火が出ているときには、漏電や感電に注意。うっかり水をかけたりすると感電することもあります。

# 救命する



救急車は、年間3,800回出動する。1日に10回以上市民を助けに駆けつける。いたずらは絶対いけません。

## 救急車が来るまでの 応急手当が命を救います

けがを負った人や病気で苦しんでいる人を救うことが私たち救急隊員の役割。大事に至らないことが願いです。

病院に搬送するときは、傷病者の状態が悪くならないよう声をかけています。状況によっては、医師と連

絡を取りながら必要な処置を行っています。室蘭市消防署には、救急時に必要な医療を医師の指示を得て行う14人の救急救命士がいます。医療に関する専門知識を徹底的に学び、病院で実習を積んでいます。

のどに食べ物を詰まらせて、呼吸ができなかった傷病者を搬送したとき、気道確保などを施したところ、救急車内で意識と呼吸が戻ったことがありました。その後、医師の処置を受けて元気になった人がいました。うれしかったですね。救急救命士の知識、経験が、大切な「命」を後遺症を残さず救えたことは大きな喜びです。自信にもなりました。

救急車は、119番通報を受けてから平均約6分で駆けつけます。心臓停止後約3分で50%の命が失われると言われていています。救急車が来るまでの応急手当が命を救います。実際に、心肺停止した親を救急車が来るまでの間、家族が心肺蘇生などの応急手当を行ったところ、後遺症もなく社会復帰したというケースもあります。消防署では、救命講習会を行っているので、愛する家族の命を救う術を



救急隊員(救急救命士)  
佐藤健太郎さん(36歳)

## 救急の日 応急手当講習会

突然心臓が止まった人の命を救うために必要な心肺蘇生法と、AED(自動体外式除細動器)を用いた除細動(電気ショック)の講習です。

対象 中学生以上  
日時 9月9日(土) 9時~12時  
会場 消防総合庁舎  
定員 先着30人  
料金 145円(テキスト代)  
申込方法 9月8日まで、電話で

《詳細》消防署救急担当 ☎430119



救急救命講習を受けて、大切な人を救う術を身につけよう。



救急車の内部。応急手当に必要な機器や医療器具を搭載している。

身につけてほしいですね。

救急車は、年間3千800回出動し、3千600人を病院に搬送しています。中には、悪質ないたずらもあり残念です。私たちは、通報があれば日夜を問わず、命を救いに向かいます。救いを求めている人がいる限り、私たちは救急車で駆けつけます。

## 119番 通報の かけ方

あわてず、落ち着いて職員の間いかに答えてください。



① 火事(救急)です

② 住所は…です

○町○丁目○番○号○アパート○  
○号室(または事業所名や商店名など)です(携帯電話から通報の場合、電波の関係で他市町村の消防署につながる場合がありますので、必ず「室蘭市」と市名を伝えてください)

③ 目標は…です

○小学校の南側です  
○町の○商店の近くなど

④ 状況説明

・台所の天ぷらなべが燃えています  
・交通事故で男性がけがをして、呼吸を確認できません

⑤ 電話番号は…です

・携帯電話からの通報は電波の関係で聞きとりづらい場合があるので一般電話を使用ください  
・携帯電話からの通報の場合は、しばらく電話を切らないでください(応急処置の指導をする場合があります)

⑥ 名前は…です

・電話をかけてる人の名前を伝えてください。



消防に関する問い合わせは、消防署 ☎430119